



市政60周年記念ロゴマーク

蒲郡自由クラブ
代表 鎌田篤司

蒲郡市制60周年記念事業
について

問 藤原俊成卿生誕900年記念「蒲郡のあゆみ」展開催事業の内容は。

答 今年10月28日から11月9日まで開催する原始古代から現代までの蒲郡のあゆみをたどるもので、特に、今年が藤原俊成卿の生誕900年に当たることから、冷泉家のご厚意により貴重な美術品を借りて、展示する予定。また、名古屋市、蓬左文庫や西尾市の岩瀬文庫から俊成卿に関する資料を借りる予定である。

問 市が冷泉家や蓬左文庫、岩瀬文庫から借りる展示品は何か。

答 現在、冷泉家と調整しているが、俊成卿の画像や和歌、冷泉家秘蔵の逸品を展示したいと考えている。また、蓬左文庫から吾妻鏡、岩瀬文庫から三河国名所図会ほか2点を借りる予定で、いずれも俊成卿と蒲郡の関係が記された貴重な資料である。

クレジット収納の導入
について

問 新年度からコンビニ収納やクレジット収納を行い、納付者の利便性の向上を図ると聞かすが、いつから導入するのか。

答 歳入システムの導入にあわせ、平成27年1月1日から利用できる。ただし、本格的に利用できるのは、平成27年1月以降に新しい様式で発行した納付書から利用が可能となるので、この点は、しっかり広報していきたいと思う。

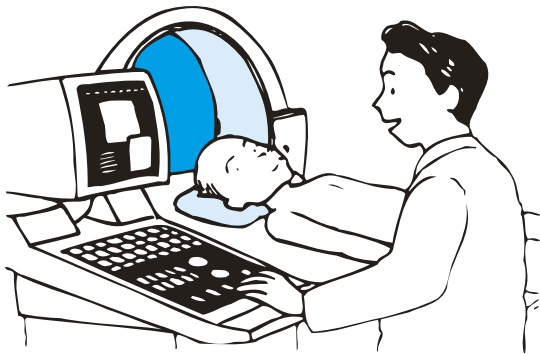
問 クレジット収納は、納税者にとって納付方法

の拡充以外にどのようなメリットがあるのか。

答 クレジット収納を利用する納税者は、インターネットや携帯電話から24時間365日納税ができるほか、支払い方法も、一括払いや分割払いなど自由に選択できる。一方、市は期限内納付率の向上や収納業務の効率化が期待できる。

ヘルスケア計画の推進
について

問 ヘルスケア計画のパブリックコメントの募集後、どのように計画を推進



していくのか。

答 市、企業、学識経験者を交えた推進協議会を立ち上げ、健康がまごおり21計画に基づく各種の事業を進める。一方、新産業創出のため市民病院の臨床機能を生かした企業の実証研究への協力を進めていくことを検討していく。

問 ヘルスケア計画を進めていく中で、実施計画の策定に早く取り組むべきだと考えるがどうか。

答 今後、民間企業、研究所等の誘致や産学官連携プロジェクト等の創出を目指して活動していくためには、ヘルスケア計画の方向性に基づく具体的な実施計画が必要と考えており、策定の方向性について、模索していきたいと思う。

新規漁業就業者支援事業
について

問 新規漁業就業者支援事業は、漁業従事者の減少、高齢化、後継者問題を解消し、市の漁業を長期的に発展させる施策と聞かすが、この事業の狙いは何か。

答 漁業者の減少は深刻な状況にあり、就業希望者が漁業の経験がなくても円滑に就業できるよう漁業活動に必要な技術習得等の支援を行う。年収は、国と市の補助金を合わせて300万円ほどになる。

問 研修生を受け入れる漁業者や将来独立を希望する研修生はいるのか。

答 漁協の関係者に聞いたところ、漁業者の中で受け入れてもよいという方がいる。研修生も愛知県漁業就業者確保育成センターなどに問い合わせがあるようなので、連携を密にしていき、蒲郡の漁業を支えていく人材を発掘したいと考えている。

地域公共交通総合連携
計画の今後について

問 市は地域公共交通会議の設置や公共交通総合連携計画の策定など行ってきた。新年度は、試験運行をやっつけなければならぬと思うがどうか。

答 国の補助制度を受けて実施したいと考えてお